



K120.71

32.5

2.2

# 平井穴水三

## 凡例

本書ハ小學校教科用書トシテ教則大綱ノ趣旨ニ基キ編纂シタルモノナリ  
 本書ハ一學期ヲ四十週トシ上下二冊ニ分チ每冊二十週間ニ修了セシムルモノトス  
 本書ハ尋常小學校ニ於テハ一週間ニ一回ノ清書ヲナスモノトシ左ノ規定ニ依ルト雖モ多少増減セシニ依リ一週間習字ノ字  
 數ハ書中圖点ヨリ圖点ニ至ルマデトス  
 一 枚詰ノ字數(前期六字) 一週間習字ノ字數(前期九字)  
 本書中日用文字ト日用書類ノ錯綜セルハ交互教授スルノ目的ニ外ナラズト雖モ教授者ノ便宜ニ依リ二三週毎ニ交互教授ス  
 ルモ妨ケナシ  
 習字科ハ通常ノ文字ノ書キ方ヲ知ラシメ速筆ニ習熟セシムルヲ要トス故ニ教授ノ際ハ殊ニ姿勢ヲ整ヘ執筆及速筆ヲ正シ  
 クシ文字ノ意義並前後ノ連絡ヲ授ケ常ニ番取詰書等ヲナサシムルコトヲ肝要トス

山梨教育會識

枝村松过。

土をなから志石をつむ。

原金丸有泉

古屋天野。

本をよみ字をからふ。

又文久仁元

正半市由。

米銭かき豆をにる。

永民伊保定

安和初政。

天は高く地はひそく。

吉平太次郎



作甫之助。

白き布と赤き糸有り。

治造藏兵衛

左右衛門。

竹は長く草は短し。

國郡市甲斐

山梨八代。

こまきは桑の苗をうゑる。

巨摩都留甲

府机小刀。

かれ茶の芽をつむ。

印硯筆紙墨

算盤男女。

兄弟に友より朋友に信。

父母姊妹子

孫農工商。



# 親子は孝に君を忠

松石香川馨堂

明治廿六年十月九日印刷  
明治廿六年十月十四日發行



著作者 山梨教育會  
代表者 山梨縣甲府市  
筆者 權太政  
印刷者 青柳詢一  
第千七百四拾一號  
第千七百四拾二號  
第千七百四拾三號  
第千七百四拾四號  
第千七百四拾五號  
第千七百四拾六號  
第千七百四拾七號  
第千七百四拾八號  
第千七百四拾九號  
第千七百五十號

定價金三錢五厘

專賣者 文澄堂  
柳正堂 甲府市春日町角  
大塚源太郎 同市柳町二丁目  
溫故堂 同市常盤町  
內藤傳右衛門 同市常盤町  
芳文堂 青柳詢一 同市柳町四丁目

專賣者 五明堂  
佐野正八 甲府市八日町三日  
芳香堂 同市柳町三日  
齊藤山太郎 同市柳町三日  
伊勢屋 同市柳町三日  
清水彦右衛門 同市柳町三日  
微古堂 同市柳町三日  
東浦榮二郎 同市柳町三日

